

発行所

〒999-7601

山形県鶴岡市藤島字古楯跡221

山形県立庄内農業高等学校

瑞穂同窓会

電話 0235 (64) 2151

FAX 0235 (64) 2404

E-mail shono@shonai-ah.ed.jp

印刷所

J A 印刷山形



庄農祭巨大絵「鳳凰」中国神話の伝説の鳥をデザイン（幸せの象徴・邪気払いの意味）

（台湾ランタン祭りにて幸せの象徴として鳳凰の山車がでる。姉妹校台湾への修学旅行を含め、台湾大地震復興の願いを込めて）

庄農校歌

作詞 土井晚翠
作曲 辻順治

一、国の大本農の業

学び修むる庄内の

我が三郡の若き子等

いたいにかさす象徴の

徳は千万の民の糧

二、島海月山羽黒山

水は名に負ふ最上川

山河自然の雄大を

朝な夕なを眺めつゝ

浩然の氣を育つ子等

三、あゝ庄内の農学の

校に集る若き友

感謝に充ちて天職の

清きを奉じ末遠く

その向上の道を進え

第四十二期生

志田鶴峰

ご挨拶



同窓会長

齋藤 隆

会員の皆さまには、ご健勝でお過ごしのことと存じます。日ごろより本会事業にご理解とご支援をいただき御礼申し上げます。

令和 6 年は、元旦早々能登半島大地震がありました。一年を過ぎた今でも家屋の倒壊等の惨状が映像から

ご挨拶



校 長

酒井 孝

同窓会の皆様には日頃より本校教育活動に御支援を賜り深く感謝申し上げます。特に、農業クラブ活動等で活用させて頂いております同窓会車両は保護者の負担軽減にも大きく役立っており、過日契約期間を三年間延長して頂きました。関係者一同大変有難く感じております。また、

伺えます。本県では七月豪雨により、河川の氾濫、道路の冠水や土砂崩れによる床上の浸水、家屋への土砂の流入等の甚大な災害に見舞われました。地震に水害そして猛暑が続くなど、自然災害に翻弄された一年でありました。

そんな状況の中、記録的猛暑によるコメの品薄により多くのスーパー等からコメが消えた「令和の米騒動」が話題となりました。米価格の上昇は、生産者にとっては朗報であった反面、「今年の米騒動はコメ不足時代を告げる序章ではないか」と心配する生産者の声もありました。アフガニスタンで「農業こそ平和の礎」と国民の生活向上に尽くした医師中村

今年度は同窓生三名の方が各種褒章や勲章を御受章されました。瑞宝小綬章を御受賞された齋藤隆会長、黄綬褒章を御受賞された阿曾到様、旭日小綬章を御受賞された齋藤久様、誠にありがとうございます。御受賞者の皆様をはじめとする先輩方の御活躍が在校生の大きな希望、そして心の支えにもなっているところです。さて、過日、百周年記念誌「国の大本農の業」と「庄農四十七年史」を読破致しました。農業高校の設立背景や戦中戦後の苦難の歴史が実に詳しく記されており、先輩諸氏がどれほど強い気概を持って学び舎で過ごされ、本校に誇りを抱き、現在も本校を愛されているかが推察でき、春の総会や各支部の集いで皆様が声高らかに歌われる校歌をお聴きして

哲さんの言葉、そして本校校歌「国の大本農の技」「農は国の大本なり」が心に響くのです。私の地域においても、人口減少や高齢化による担い手不足による農地の集約、大規模化が進んでいます。日本の農業・将来が心配される昨今であります。

さて、同窓生は、令和六年三月の卒業生を含め 17,200 名を超えましたが、少子化が進む中、本校だけでなく県内高校の入試志願者状況は厳しいものがあります。県教委が発表した数字をみると、軒並み定員割れしている公立学校数の多さに驚いたところです。本校は県外からの志願者が可能な学校になっています。また、令和 8 年度からは、前期・後

確信に至りました。そのような中、本校は皆様の御期待にお応え出来ていきますでしょうか。他の公立高校同様入学者の減少傾向が続く、大変御心配をおかけしておりますが、庄農うどんの販売や剣道部の活躍など諸先輩の気概を引き継ぐ活動も数多くございます。現在、それらの活動を種火として学校を活性化させ入学者倍増に向かう中期 5 か年計画を校内で策定しておりますので、今しばらくお待ちください。その間、さつき同窓会入会式を卒業式前日に新設致しました。卒業生を励まして頂きますとともに、地域で活躍されているたくさんの方々の皆様の存在を卒業生や在校生に実感して欲しいとの想いですので、多くの先輩の御来校をお待ちしております。

期の入試制度が導入され生徒の確保に向けての取り組みがなされているところでもあります。一段と少子化が進む中において「地域から必要とされる学校」「地域から愛される学校」の姿が大切だと思います。校長先生が先頭に立ち教職員の皆さんが、本校の魅力発信等に努力され、受験生の確保に取り組まれています。本校の強みは、多くの諸先輩が、農業経営・政治・経済等において地域のリーダーとして活躍するなど、地域の振興と発展に大きく貢献している姿にあると思います。

激動の二十一世紀、母校の発展と会員皆さまのご健勝ご活躍を祈念しあいさつとします。

総 会 報 告

七月十二日(木)瑞穂会館において総会が開催されました。

(一) 令和五年度事業報告

並びに決算報告について・会計監査報告

① 令和五年度瑞穂同窓会

事業報告

② 令和五年度瑞穂同窓会

一般会計収支決算・基本金

会計決算について

(二) 令和六年度事業計画

並びに予算案について

(三) 同窓会車両について

(二) について

原案通り承認されました。

(二) について

原案通り承認されました。

(三) について

契約の延長を検討します。

(記録 齋藤浩紀・加藤咏弥)

褒章・叙勲受章者

黄綬褒章



阿曾 到

令和6年春の黄綬褒章伝達式がホテルニューオータニで行われ、その後、皇居宮殿に移動し天皇陛下との拝謁に行つて参りました。陛下からは、永年の苦勞に勞いのお言葉を頂き感激するとともに身の引き締まる思いが致しました。

庄内農業高校在学中には、剣道部に在籍し加藤先生、丸山先生、石井先生からご指導を頂き毎日きびしい練習に励んでいました。輝かしい成績はおさめられませんでした。しかし先生や先輩、後輩から支えられて今も継続して剣道は続けています。

現在、株式会社庄内食肉公社に勤務しています。仕事でも庄農の先輩方から声をかけてもらうこともあり大変感謝しております。今後も庄内地域の生産者や食肉産業の発展のため力を尽くしていくと思っています。

瑞宝小綬章



齋藤 隆

この度、榮譽ある叙勲を賜り、皇居宮殿において天皇陛下に拝謁し、感激の極みでありました。振り返ってみますと、一九七六年モントリオールオリンピックに

出場し、減量を抱えながらも開会式に参加しました。一歩一歩大地を踏みしめながら行進したとき「この世に生を受けたことに感謝したい。」との思いが湧いてきました。この素晴らしい感動が、私の教員・スポーツ人生の原点になったと思っています。

今日まで、教育界及びスポーツ界を通して出会った多くの皆さまの支えがあつて、今の自分があることを決して忘れてはならないと思っています。

旭日小綬章



齋藤 久

至誠天に通ず

「♪國の大本農の業」と校歌を口ずさみながら松島省三氏のV字型理論の米づくりを学び、卒業後も真剣に田んぼと向き合った米増産時代でした。

人生を変えたのは地域の声に推されて平成3年、政を志したのが若干41歳。何か地域のためにできることはと一生懸命に、「行政とあなたのパイプ役」を、信条に、住民の声を行政に届けることが議員の一番の仕事と心得、30余年貫きました。その声は今、行政は何を必要としているか。自ら考え、仲間と議論し、議会で発信してきました。「至誠天に通ず」そして、「我れ以外皆我が師なり」。叙勲の榮譽も周りの多くの方々を支えられ、温かく見守り育てて頂いたお陰さまで深く感謝しています。

同窓会役員名簿

- | | | | |
|-------|------|-------|-------|
| 【顧問】 | 新田嘉一 | 【羽黒】 | 岡部彌一郎 |
| 保科直士 | 土井博 | 野口一広 | 渡辺一 |
| 【会長】 | 齋藤隆 | 【三川】 | 小林茂吉 |
| 【副会長】 | 阿部昇司 | 菅原弘行 | |
| 齋藤久 | 酒井孝 | 工藤忠雄 | |
| 【理事】 | 成澤正身 | 【藤島】 | 工藤正喜 |
| 阿曾千一 | 佐藤敬 | 上林淳 | 加藤均 |
| 去渡勝宏 | 佐藤伸 | 【立川】 | 長南等 |
| 笹原俊明 | 加藤欣也 | 【余目】 | 日下部市雄 |
| 【監事】 | 長南進 | 土屋真佐見 | 奥山俊一 |
| 【評議員】 | 佐藤才 | 國井和雄 | 池田伸一 |
| 相馬一廣 | 高橋勉 | 【温海】 | 五十嵐庄一 |
| 池田源衛 | 川村章一 | 【鶴岡】 | 佐藤昌哉 |
| 【支部長】 | | 石井善兵衛 | 鈴木敬一 |
| 【朝日】 | 佐藤芳彌 | 木村陽一 | 藤原潔 |
| 佐藤幸男 | 阿部努 | 三浦伸一 | 難波衛市 |
| 【柳引】 | 蓮池昇 | 【酒田】 | 松本文雄 |
| | | 斎藤成司 | 岩崎博 |
| | | | 佐藤守 |

支部だより

藤島地区連絡協議会事務局

加藤 均

昨年十二月八日に瑞穂同窓会藤島地域連絡協議会（工藤正喜会長）主催の第六回地域交流会が藤島活動センターを会場に開催され来賓、実行委員を含め約六十余名が集まり盛大に行われました。講演では同窓会長で元オリンピック選手の高藤隆氏が「スポーツのつ力」と題してアジア大会で優勝された当時の映像が流され、会場からは盛んに声援が飛び交い講演と合わせ大変な盛り上がりでした。

来賓挨拶では、酒井孝校長から庄農うどんが好評である事や庄農産のお米を地元の小・中学校から購入頂いていることへの感謝の言葉がありました。

交流会では、庄農同窓生のみならず地域の皆さんと大いに交流を楽しまつた開催が待たれます。

庄内町の集い 事務局 奥山俊一

庄内町会員の集いは十二月八日第四まちづくりセンターで二十三名の参加者で開催しました。

開会行事の後、「庄内農高の現状と県内高校教育の在り方」の講演を学校長酒井孝氏よりお聞きしました。

- | | | |
|-------|-------|------|
| 川村章一 | 青葉徹 | 島田良彦 |
| 斎藤努 | | |
| 【松山】 | 佐々木知夫 | |
| 【平田】 | 富樫文雄 | |
| 【八幡】 | 後藤孝之助 | |
| 【遊佐】 | 池田源衛 | |
| 【山形】 | | |
| 【新潟】 | 富樫由 | |
| 【北海道】 | 石川清 | |
| 【首都圏】 | | |
| 【事務局】 | 佐竹正浩 | 齋藤智洋 |
| | 成澤幸喜 | 叶野哲 |
| | 佐藤政宏 | 土門渉 |
| | 池田まゆみ | 加藤啄弥 |

謹んで弔意を表します（敬称略）

- | |
|------------|
| 松岡 實（旧職員） |
| 井上 祐一（旧職員） |

懇親会に移り、庄農の今後について皆で話し合われました。

平成27年より庄内町の単位で同窓会を開催して来ましたが、コロナ禍で3年程休みました。

同じで支部の在り方、役員構成に仮題を投げかけられていますが開催する事に意義が有ると思ひ今後ともガンバリと考へます。



令和 6 年度 **卒業生進路先**

(1)進路決定状況 在籍41名

	就 職				
	県内	県外	自営 縁故	公務員	未定
食料生産科	10	2	0	0	0
食品科学科	10	1	1	0	1
小 計	20	3	1	0	1
合 計	25				

	進 学					
	四大	短大	大学校		専門	未定
			農林	他		
食料生産科	4	1	2	0	2	0
食品科学科	0	1	0	1	5	0
小 計	4	2	2	1	7	0
合 計	16					

(2)進路先一覧 五十音順・敬称略・() 内の数字は複数名内定

【就職】

◎県内(20名)

(株)あいとサービス(2)、(有)木村屋(2)、社会福祉法人けやき なの花荘、(株)平田牧場(2)、(株)山形飛鳥、竹の露合資会社、(株)ブルボン鶴岡工場、(株)三立、(株)鈴木工務店、(株)石井製作所、(株)庄内測量設計舎、(株)東北日本ハム、(株)丸善食品、(株)ニシカワ、地域生活支援センターアスピア、(株)萬国屋、社会福祉法人かたばみ会

◎県外(4名) *自営含む

相模原大ちゃんの野菜、(株)日本ホワイトファーム、(株)ブルボン新潟工場、(株)タイヤブカーントレーディング

【進学】

◎四年制大学(4名)

東北農林専門職大学(農林業経営学部・農業経営学科)、東北公益文科大学(公益学部・公益学科)、新潟食料農業大学(食料産業学部・食料産業学科)、富士大学(経済学部・経営法学科)

◎短期大学(2名)

会津大学短期大学部(食物栄養学科)、大阪夕陽丘学園短期大学(キャリア創造学科)

◎大学校(3名)

東北農林専門職大学付属農林大学校(林業経営学科)(2)、山形県立産業技術短期大学校庄内校(情報通信システム科)

◎専門学校(7名)

仙台スイーツ&カフェ専門学校(パティシエ・カフェ科)、新潟デザイン専門学校(グラフィックデザイン科)、仙台デザイン専門学校(グラフィックデザイン学科)、にいがた製菓・調理専門学校えぶろん(2)(製菓科・調理技術科)、新潟コンピュータ専門学校(eスポーツ科)、秋田ヘアビューティカレッジ(職業実践専門課程美容科)



作物部門では今年度よりアイガモロボットを導入しました。このロボットはアプリで稼働時間とコースを設定することで、むらなく抑制効果を得ることが出来ます。このロボットを、1回1時間を用途に、1日3回使用しました。これにより、除草剤を使わずにすみ、農薬を減ら

作物

農場だより



することができました。また、1月にはJGAPの更新審査を受け、認証を受けることができました。これからの良食味米の生産と『安心・安全な米づくり』に取り組んでいきたいと思っています。

野菜

今年度も、春先の野菜苗販売は地域の方々に好評を得ながら開催することが出来ました。

作付けについては、例年並みに植え付けることはできましたが、7月の大雨によって畑が水没してしまい、収量が大幅に減ってしまった作目がありました。しかし、無事に収穫の秋を迎え、地域の方々へ高品質の野菜を提供することができました。引き続き高品質の野菜を提供できるように取り組んでいきたいと思っています。



果樹 今年度に限らず年間を通して気温が高くなっており、春は暖かく夏は猛暑、秋も夜温が高く果実の品質に少なからず影響を与えているのを感じます。長雨の最中、天気を見ての防除に苦労しました。そんな中、天候に振りまわされながらも、少しでも品質のよい果実生産を目指して生徒は一生懸命に実習に取り組んでくれました。近年の気温上昇に関しては先を見据えて柑橘類の試験栽培も行っており、新しい事にもどんどん挑戦しています。

草花 昨年度に引き続き、藤島歴史公園や福祉施設での花壇整備活動を通して、地域の皆様との交流を深めることができました。



今年度は、猛暑によりシクラメンの生育が芳しくありませんでしたが、庄内特産の切り花ストックは、地域の方より好評をいただきました。今後は、地域の卒業式等を彩るサイネリア・ペラルゴニウムの花壇用の育苗等に引き続き注力してまいります。

草花

食品加工

加工部門では、「庄農うどん」「ニューピス」「米粉活用食品」などの、多様な加工品を製造・販売しております。今年度も、販売実習や中学生一日体験入学、庄農祭、そして庄農うどん大作戦！など、様々な地域行事・イベントにおいて皆様との交流や「庄農加工品」販売をさせていただきました。

ただききました。販売につきましては毎回完売ということ、大変ご好評いただいております。感謝申し上げます。

加工部門では地域活性化、地方創生等を意識した取り組みを今後も続け、庄農生が今後も地域と共に歩み、振興していくことができるよう活動してまいります。



剣道部



食料生産科2年
押井 聖翔

東北大会に出場して

昨年6月に行われた東北大会に個人戦で出場しました。初戦から延長戦に入る長い戦いとなり、集中力が切れたところを打たれてしまい、初戦敗退となりました。技術面での課題はもちろんです。精神面での未熟さも発見することができました。

来年は、三年生となりこのチームメイトと剣道をできる時間があると少ししかありません。残された時間を最大限活用し、仲間と先生を信じて最後は笑顔で終われるよう努力したいです。最後に、応援してください。同窓会の皆様ありがとうございます。

来年度は、この悔しさを糧に団体、個人ともにインターハイ出場という目標を達成できるよう頑張りますので、今後とも応援よろしくお願いします。

ウエイトリフティング



食料生産科3年
阿部 蒼空

令和6年度第44回東北高等学校ウエイトリフティング競技

選手権大会に出場して

今年度の東北高校選手権大会は、地元開催ということで、私達が本県選手団を代表して「選手

宣誓」を行いました。私は人前に出るのが苦手、選手宣誓を任されてからは顧問の先生に手伝ってもらい、毎日のように普段の練習以外に選手宣誓の練習にも取り組みました。大会当日、他県から大勢の人が訪れ、圧倒され、不安と緊張で心臓がバクバクでした。「日々の練習は裏切らない」、だから自信を持って臨みました。選手宣誓を終え、試合時にはプラットフォームに出る際に、先生方や部員、他校からの応援の掛け声が聞こえ、逆力となり、結果、初めての大きな大会、そして最後の大会で6位入賞を果たすことができました。これまで支えてくれた両親、指導していただいた先生、共に励んだ部員へ感謝の気持ちでいっぱい、ありがとうございます。

農業クラブ



食品科学科3年
KHAN UMAR

JA論文コンクール 最優秀賞

私には、将来飲食店を出すという夢があります。私達イスラム教徒も含めた、誰もが楽しめるメニューを実現したいのです。きっかけは、研究活動で発酵分野を選んだことでした。故郷と日本の食文化を「発酵」で結び、互いの理解へ繋げたい。その実現のため、パキスタンの発酵食品ナンを、地域の食材でアレンジする取り組みを進めました。

農業クラブ



食料生産科3年
佐藤 琉海那

県意見発表最優秀賞、東北大会優秀賞

私は、1・2年生と校内意見発表会のクラス代表として選ばれた。2年間、悔しい思いをし、今年度は最後の最後までやりきりたいと全国大会を目標に頑張りました。

課題研究で取組んでいるミズアブ堆肥を使用した研究、自分が栽培しているサツマイモ、シヤインマスカットについて発表しました。校内大会・県大会と勝ち進むことができ、東北大会へ。県大会ではなかった質疑応答など不安でいっぱいでしたが、練習を重ね大会に臨み、入賞しました。会場の空気に飲み込まれることなく実力を発揮しました。結果は優秀賞という悔しい結果でした。

農業クラブ



食料生産科3年
丸山 夕陽

県意見発表最優秀賞、東北大会優秀賞

今年の意見発表では、インターンシップで行った山形県農業総合研究センター水田農業研究所で学んだことを活かし、私の将来の夢にも関わる「育種」について発表しました。

県大会では、緊張で手が震えながらも自信を持って堂々と発表することができました。分野I類最優秀賞として東北大会の出場が決まった時はとても嬉しかったです。東北大会では、発表のレベルが高く一段と緊張しました。それでも、東北大会という大きな舞台で発表できることに胸を躍らせていました。惜しくも全国大会には出場することとはできませんでしたが、東北大会まで一生懸命に取り組んできた練習は決して無駄ではなく、この経験を将来に活かしていきたいと考えています。

農業クラブ



食料生産科2年
畑山 知之

サーベイコンテスト UAVの部 優勝

私たちは、6月5日に行われたサーベイコンテストのUAV測量の部に出場しました。初めてドローンに触った時は、どこかにつかるのではないかととても不安でした。そのため、測量の授業時間だけでなく放課後等の空いた時間を見つけて飛ばす練習や写真を正確に撮れるように練習をしました。コースは、昨年よりコースが複雑になりました。飛行するのがとても難しかったです。

大会当日は緊張していましたが、いざ飛ばしてみたら意外と落ち着いて飛ばすことができました。そして優勝で自分たちの名前が呼ばれた時は安心しました。発表直後は優勝したという実感がわかなかったのですが、最後の集合写真を撮りながら優勝したんだと実感してとても嬉しかったです。



令和 6 年度 農業クラブ等 成績

校 内 大 会

☆校内意見発表会 5月24日(金)

最優秀

『育種で日本の農業を支えたい!』(分野Ⅰ類)

食料生産科3年 丸山 夕陽

最 秀

『サステイナブル〜私の挑戦〜』(分野Ⅱ類)

食料生産科3年 佐藤琉海那

最 秀

『米粉で変える日本の未来!』(分野Ⅲ類)

食品科学科3年 工藤 和歩

最 秀

『私咲場所! the still in bloom』(分野Ⅲ類)

食品科学科1年 齋藤 彩音

最 秀

『私の夢〜春に幸福の花を〜』(分野Ⅲ類)

食料生産科2年 畑山 知之

最 秀

『地域の思いを乗へつなぐめだか米』(分野Ⅲ類)

食料生産科2年 武田陽愛莉

最 秀

『ツクサとの戦い』(分野Ⅲ類)

食料生産科1年 池田 幸将

最 秀

『異食文化からなる私の夢』(分野Ⅲ類)

食品科学科3年 カン オマル

☆校内農業鑑定競技会

実物・実物6月13日(木)・筆記6月28日(金)

【農業コース】最優秀

秀 A科2年 伊藤 那奈

秀 A科3年 丸山 夕陽

秀 A科1年 高橋 勇哉

秀 A科3年 仲川 佳吾

秀 A科2年 難波 晴希

秀 A科3年 佐藤琉海那

秀 A科3年 山口 優晴

秀 A科2年 若生 琉介

秀 A科2年 日向 啓心

秀 A科3年 上林 夢生

秀 B科3年 阿部 優歩

秀 B科3年 池田 樹

秀 B科3年 鈴木 桃香

秀 B科3年 高橋 空

秀 B科3年 阿部 優心

優 秀 B科3年 阿部 優心

県大会

☆県家畜審査競技会 6月4日(火)

会場…置賜農業高校

【乳牛の部】

優 秀 食料生産科3年 菅原 奏太

出 場 食料生産科3年 菅原 健成

☆サーベイコンテスト 6月5日(水)

会場…山形県総合運動公園

【平板測量の部】

出 場 庄内農業高校Aチーム

食料生産科3年 小野 凌誠

食料生産科3年 菅原 健成

相馬 大輝

相馬 大輝

畑山 知之

難波 晴希

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

小野 凌誠

分野Ⅲ類(資源活用・地域振興)

『米粉で変える日本の未来』

☆県農業情報処理競技会 6月21日(金)

会場…新庄神室産業高校

出 場 食品科学科3年 上林 夢生

出 場 食品科学科2年 神林 陽稀

出 場 食品科学科2年 佐藤 綾

☆県プロジェクト発表会 7月9日(火)

会場…山形テルサ

優 秀 食料生産科3年 小野 凌誠

小野 凌誠 他9名

分野Ⅰ類(農業生産・農業経営)

『ゆきちから』収量UP大作戦

『安定生産を目指して』

食料生産科3年 佐藤琉海那

他8名

分野Ⅱ類(国土保全・環境創造)

『私たちのSDGs』資源循環型農業への取り組み

食品科学科3年 伊藤 圭吾

他7名

分野Ⅲ類(資源活用・地域振興)

『未来への種まき』庄内から米粉を広める

食料生産科3年 菅原 瞬

他7名

出 場 食料生産科3年 菅原 瞬

他7名

分野Ⅰ類(農業生産・農業経営)

『次世代「庄内米」生産プロジェクト PART2』「省力化」

『コスト軽減』『高品質化』を目指して』

『育種で日本の農業を支えたい!』

東北大会

☆第75回日本学校農業クラブ連盟秋田大会

8月27日(火)・28日(水)

会場…大曲交流センター

優 秀 食料生産科3年 丸山 夕陽

分野Ⅰ類(農業生産・農業経営)

『育種で日本の農業の未来を支えたい!』

全国大会

☆第75回日本学校農業クラブ連盟全国(若手)大会

10月22日(火)・24日(木)

会場…花巻農業高校(花巻市)

出 場 作物コース

食料生産科2年 伊藤 那奈

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生

食品科学科3年 上林 夢生





令和6年 庄農生活動風景



令和 5 年度 庄内農業高等学校瑞穂同窓会事業報告 (令和 6 年 7 月 11 日)

月 日	事業内容	備 考	月 日	事業内容	備 考
6月29日	瑞穂同窓会三役会	総会準備、協議事項の確認	7月～2月	各支部総会 研修会・役員会等	藤島支部(藤島地区連絡協議会) 地域交流会：令和5年10月15日 (藤島地区地域活動センター) 余目支部 庄内町の集い：令和5年12月2日 (余目第四まちづくりセンター)
6月29日	瑞穂同窓会理事会 評議員会	総会に提案の議事を審議			
6月29日	瑞穂同窓会総会	令和4年度事業・決算報告 令和5年度事業・予算案等審議 役員改選	3月1日 3月14日	会報発行	第67号200部のみ発行(全面カラーA4版) ※卒業2年間を現物にて配布 本年度(令和5度)卒業生には卒業式の際に配布 令和4度卒業生については郵送 庄農ホームページに掲載

令和 5 年度 庄内農業高等学校瑞穂同窓会経常費収支決算書 (令和 6 年 7 月 11 日)

【収入の部】

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	増 減	備 考
1. 卒業生入会金	196,000	196,000	0	49名×4000円
2. 終 身 会 費	441,000	441,000	0	49名×9000円
3. 学校教育協力費	245,000	245,000	0	49名×5000円
4. 繰 越 金	89,358	89,358	0	
5. 繰 入 金	300,000	300,000	0	
6. 基本金利子	28	28	0	基本金利子
7. 雑 収 入	614	4	△ 610	利子
合 計	1,272,000	1,271,390	△ 610	

収入 1,271,390円－支出 1,110,497円

＝差引残額 160,893円(次年度へ繰り越し)

上記の通り決算報告する。 令和 6 年 7 月 11 日

庄内農業高等学校瑞穂同窓会会長 齋藤 隆

【支出の部】

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	増 減	備 考
I 運 営 費	260,000	63,969	△ 196,031	
1) 事務費	75,000	25,480	△ 49,520	はがき・切手
2) 会議費	20,000	16,589	△ 3,411	理事会・三役会
3) 旅費	65,000	21,900	△ 43,100	理事会・三役会
4) 基本金積立金	100,000	0	△ 100,000	
II 事 業 費	746,270	792,728	46,458	
1) 会報発行	65,000	63,800	△ 1,200	印刷代・発行代
2) 活性事業費	180,000	149,900	△ 30,100	
3) 記念品費	50,000	51,158	1,158	永年勤続
4) 慶弔費	9,000	13,010	4,010	
5) 同期会奨励金	20,000	0	△ 20,000	
6) 支部活動助成金	70,000	80,000	10,000	藤島・余目
7) 奨励費	180,000	260,000	80,000	
8) 同窓会車両保険料	172,270	174,860	2,590	
III 学校教育協力金	245,000	245,000	0	
IV 雑 費	2,500	0	△ 2,500	
V 予 備 費	18,230	8,800	△ 9,430	
合 計	1,272,000	1,110,497	△ 161,503	

令和 6 年度 庄内農業高等学校瑞穂同窓会事業計画 (令和 6 年 7 月 11 日)

1. 会 報 の 発 行 第68号を3月に発行する。
2. 感謝状の贈呈 同窓会役員への感謝状の贈呈。
3. 記念品の贈呈 褒章叙勲受章者並びに本校永年勤続者に記念品を贈る。
4. 奨 励 活 動 在校生のクラブ活動の振興を援助し、または卒業生で名声を博した者へ奨励金を贈り後援する。
5. 弔 慰 役員等に不幸があった際に弔電・香華料を贈る。会員に不幸があつて支部より報告があれば会報に記載し弔慰を表す。
6. 同期会の奨励 還暦時の同期会について、20,000円を助成する。
7. 支部活動の援助 各支部における総会並びに事業に対し、助成する。
8. そ の 他

令和 6 年度 庄内農業高等学校瑞穂同窓会予算 (令和 6 年 7 月 11 日)

【収入の部】

(単位:円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1. 卒業生入会金	180,000	196,000	△ 16,000	45名×4000円
2. 終 身 会 費	405,000	441,000	△ 36,000	45名×9000円
3. 学校教育協力金	225,000	245,000	△ 20,000	45名×5000円
4. 繰 越 金	160,893	89,358	71,535	
5. 繰 入 金	300,000	300,000	0	
6. 基本金利子	28	28	0	
7. 雑 収 入	79	614	△ 535	
合 計	1,271,000	1,272,000	△ 1,000	

*令和5年度 瑞穂同窓会基本金積立金決算額 (令和6年3月31日現在)

前年度基本金積立合計金額 2,196,274円
 一 般 会 計 へ -300,000円
 預 金 利 子 8円
 [基本金積立合計金額 1,896,282円]

【支出の部】

(単位:円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 運 営 費	260,000	260,000	0	
1) 事務費	60,000	75,000	△ 15,000	
2) 会議費	50,000	20,000	30,000	
3) 旅費	50,000	65,000	△ 15,000	
4) 基本金積立金	100,000	100,000	0	
II 事 業 費	772,270	746,270		
1) 会報発行	70,000	65,000	5,000	
2) 活性事業費	180,000	180,000	0	
3) 記念品費	55,000	50,000	5,000	
4) 慶弔費	15,000	9,000	6,000	
5) 同期会奨励金	20,000	20,000	0	
6) 支部活動助成金	80,000	70,000	10,000	
7) 奨励費	180,000	180,000	0	
8) 同窓会車両保険料	172,270	172,270	0	
III 学校教育協力金	225,000	245,000	△ 20,000	45名×5000円
IV 雑 費	2,500	2,500	0	
V 予 備 費	11,230	18,230	△ 7,000	
合 計	1,271,000	1,272,000	△ 1,000	

編集
後記

第68号の編集にあたり、無事に発行することができましたことに関係の皆様へ心よりお礼申し上げます。今年度も生徒の活躍が多く見られたことで特別寄稿を掲載しておりますので、ご覧いただければ幸いです。今後とも会員の皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い致します。会員の皆様の益々の御健勝を祈念申し上げます。

佐竹正浩(第93回卒業)